

防災業務のご案内

～ 落石、崩壊・地すべり対策 ～

甚大な被害をもたらした平成28年8月中旬から下旬にかけて襲来した複数の台風による豪雨災害、厚真町で震度7を観測した平成30年の北海道胆振東部地震など、近年、自然災害が頻発し、リスクが増大しています。そのため、人々が安心して安全に暮らせるような環境を永続的に確保するために、防災、減災対策が求められています。

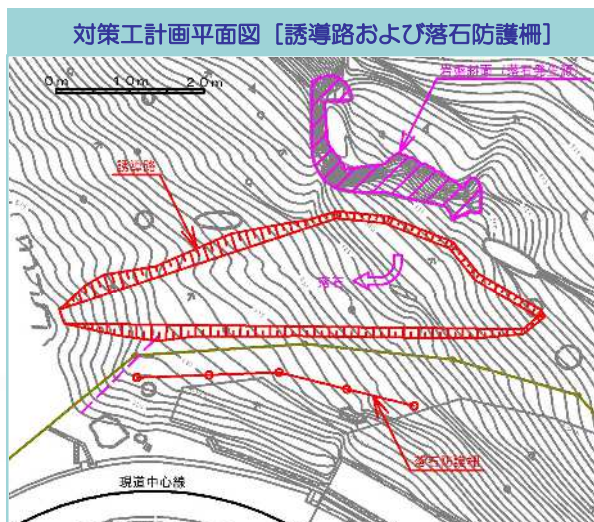
当社では、防災のあり方を考えると共に、北海道の安全と生活を守る社会的責任を再認識し、北海道民のために尽力させていただきます。

➔ 1.落石対策

沿道に落石防護柵を計画し、現道への落石を防ぎました。



岩盤斜面より供給される落石に対して、誘導路と落石防護柵を計画し、現道への落石を防ぎました。



2.崩壊対策

豪雨による斜面崩壊で発生した落石です。アンカー付きのり枠を計画し、崩壊の進行を防止すると共に、落石の発生を予防しました。

被災時 [落石径 □5.0×3.0×3.5]



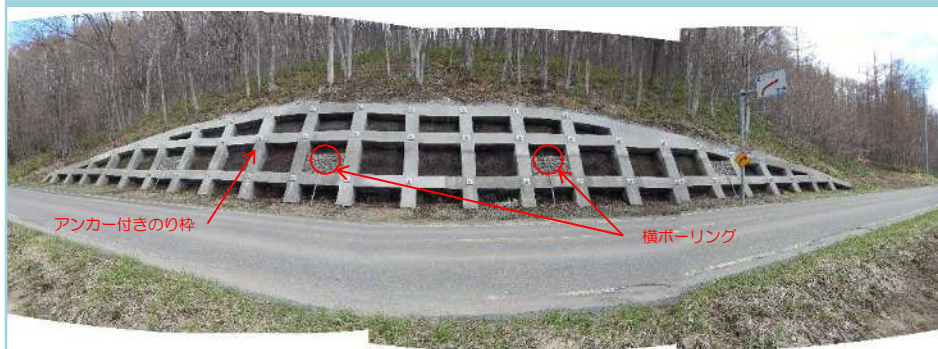
施工中 [アンカー付きのり枠]



3.地すべり対策

道路改築計画により、地すべり末端部の切土が発生したため、ボーリングによる地下水位の低下させ、切土面にアンカー付きのり枠を計画し、地すべりの滑動を防ぎました。

竣工後 [アンカー付きのり枠+横ボーリング]



業務実績

平成23年度
平成23年度
平成24年度
平成27年度
平成28年度
平成30年度
令和1年度
令和2年度
令和2年度
令和4年度

遠軽芭露線（総交-803）凍雪害防止工事（実測実施設計）
洞爺公園洞爺線地特273（交安）工事法面調査設計
岩部渡島福島停車場線（B地-620）工事法面对策設計委託
知床公園羅臼線 災害調査設計委託その3
江差木古内線（B地-118）工事（鶴岡地区）法面調査設計委託
北見常呂線（交144）防災工事（調査設計）
大沼公園鹿部線（B地）工事落石対策工詳細設計委託
（83）旭川幌加内線 防災B（地方道）工事外法面調査設計
八雲厚沢部線（B地-147）工事実施設計委託（法面工）
礼文島線（4）砂防連携工事落石対策工設計

- 網走建設管理部
- 室蘭建設管理部
- 函館建設管理部
- 釧路建設管理部
- 函館建設管理部
- 網走建設管理部
- 函館建設管理部
- 旭川建設管理部
- 函館建設管理部
- 稚内建設管理部

お問い合わせ先



建設コンサルタント

株式会社 開発調査研究所

〒062-0054 札幌市豊平区月寒東4条10丁目7番1号

TEL 011-852-3485 FAX 011-855-1298

<https://www.kaichoken.co.jp/>

E-mail yoshida.198@kaichoken.co.jp

道路・防災部 防災業務担当窓口

- 部 長 吉田 俊彦（技術士）
- 次 長 錠者 啓行（技術士）
- 技 師 長 荒 朋紀（RCCM）
- 技 師 竹田 昂洋